



小中学生学習意欲向上サポート事業 楽しく学べる学習会

2月14日から16日の間、小学生わくわく学習会が開催され、小学生15名が参加しました。この事業は、北海道教育大学札幌校の大学生が、子どもたちにさまざまな学習機会を提供し、学ぶことの楽しさを知ってもらうことを目的に毎年夏と冬に行われています。

学習会では、大学生が考えた問題を解いたり、スノードームを作ったり、氷釣りをを行うなど様々な学習をしました。氷釣りでは、どうやったら氷が釣れるかを考え、全員で知恵を出し合いながら実験に取り組んでいる姿が見られました。



宗谷管内総合選手権バドミントン大会 中学生相手に善戦

2月15日、「第31回宗谷総合選手権バドミントン大会（中学の部）」が、稚内市体育館で開催され、バドミントン少年団・猿払JBC所属の上野 隼くん、小山内 丈詞くん、小泉 娃璃さん、白田 埜乃さんの4名が出場しました。

この大会は、12月22日に開催された、「第39回 宗谷管内小学生バドミントン大会」で好成績を残したことから出場しました。

結果は、中学生を相手に健闘するも力及ばず、優勝とはなりませんでしたが、自分たちの持っている力を存分に発揮していました。



はまおに冬そり祭 冬でも楽しく外遊び！

2月14日、「第10回はまおに冬そり祭り」が猿払村水産加工総合管理センター横広場で開催されました。連日の気温上昇により雪がとけ、開催が危ぶまれましたが、無事開催することができ、子どもたちは大きな雪の滑り台を、何度も楽しそうに滑っておりまして。

また、お菓子まき、焼き鳥や焼きそばの無料提供、花火大会等が行われ、多くの方がイベントを楽しみました。

※本事業は、国土開発工業㈱様と㈱福永産業様、佐藤剛様のご協力により開催されました。



ふれあい学級 高齢者と議員とのふれあい

2月7日、保健福祉総合センターで、ふれあい学級「高齢者と議員のふれあい広場」が開催され、約60名が参加し、猿払村議会議員との懇談や交流が行われました。この取り組みは、意見交換などを通して住民と議会の相互理解を深め、議員個々の資質向上や情報共有を目的に行っています。

議員との懇談では、村政への要望や普段抱えている悩みなどを話し、意見交換が行われました。また、クイズやじゃんけん大会なども行われ、議員と住民で楽しいひと時を過ごしました。



家庭用電位治療器寄贈 小石の岡本通さんより寄贈

2月14日、小石在住の岡本通さんより、家庭用電位治療器「ヘルストロン」を寄贈していただきました。

電位治療器は、身体の周りに電界を作り、体外と体内の電圧差によって治療効果を得られるもので、主に、頭痛、慢性便秘、肩こり、不眠症に効果とされています。

寄贈いただいた「ヘルストロン」は、保健センターに設置し、誰でも無料でご利用いただけますので、お気軽にお越しください。



旭川赤十字病院感謝状授与 道北ドクターヘリ感謝状

2月3日、厚生労働省ドクターヘリ導入促進事業実施主体、道北ドクターヘリ基地病院、旭川赤十字病院から感謝状をいただきました。

これは、村が道北ドクターヘリ事業に対し燃料庫の設置・維持費用の負担や、安全運航において多大なる支援をしたとして、道北ドクターヘリ運航10周年記念にあたり基地病院として深く感謝の意を表して贈呈されました。



拓心中学校新入生説明会 入学まであと少し！

2月10日、拓心中学校で新入生説明会が開催され、村内各小学校の6年生が参加しました。授業の見学や学校説明の後、拓心中学校の伝統でもある「合唱」を在校生と一緒に行いました。

校歌の一番を男女に分かれて練習し、最後は全体で合わせて歌いました。6年生は初めての合唱に緊張した様子でしたが、在校生と会話する姿も見られ、最後は楽しそうにしていました。合唱委員長は、「初めて歌ったのに、上手く出来ていると思う。在校生もしっかりサポートが出来ていた。」と声をかけていました。

